## プチ指導薬

青梅第四小学校授 業 改 善善 1年

## 5月16日(火)1時間目

## 国語「はなのみち」

本時のねらい (1/6時間) [読む⑥]

場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。

## 本時のこだわり

メリハリのある授業展開をしながら、初めての物語文に興味をもたせる工夫をする。

	学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
導入	<ol> <li>音読練習をする。</li> <li>今までに学習した「うたにあわせて あいうえお」「あさの おひさま」を音読する。</li> <li>学習課題を知る</li> <li>だれが出てくるお話か、考えよう</li> <li>c「くまさん」「りすさん」「とり」</li> <li>c「いろいろな動物」</li> </ol>	<ul><li>○既習した文を全員が声を出して、音読できるようにする。</li><li>・口を大きく開ける。</li><li>・読む時の姿勢に注意する。</li><li>○教科書を開かせず、物語を読む前に、4枚の挿絵を見て気が付いたことを発表させる。</li></ul>
展開	3. 「はなのみち」の範読を聞く。 登場人物を確認する。 c 「くまさん」「とり」「たぬき」 c 「りすさん」「うさぎ」  4. 挿絵を見ながら、登場人物がしていることや季節	<ul><li>○登場人物が分かりやすいように、音読の仕方を工夫する。</li><li>○黒板に貼った挿絵を話の順番に並べられるようにする。</li><li>○登場人物が思ったことや、会話</li></ul>
	の違いを見つける。 c 「くまさんがりすさんに何か言っているみたい。」 c 「こっちの絵では、りすさんがくまさんに何か教え ているみたいだよ。」 5. 教科書を出して、音読する。	を想像させる。 ○電子黒板で2枚の挿絵を写し、季節の違いに気付かせる。  ☆登場人物や物語の大体を理解することができる。
まとめ	6. 次時の学習の見通しをもつ。	の音読の仕方を工夫できるように する。